

授業計画

学年	区分	教科名	科目名	授業時間	対象
中学3年	必修	芸術	美術	週1時間	中3全生徒
到達目標	①目で見た対象の情報を正しく手に伝え、短時間で正確に立体感を表現する(上級)。 ②自分で用意したモチーフを用いて、理想的な構図を模索し描かせる。 ③実用性のあるデザインを追求させる。 ④西洋美術史や鑑賞を通じて、日本における美術の変遷を学ぶ。				
学習教材	教科書 『美術2・3下』(光村図書) 副教材 なし				
クラス編成	クラス単位				
成績評価方法	絵画 : 構図 30%、背景(遠中近の描き分け) 20%、人物(立体感) 20%、着彩 20%、下書き 10% デザイン : 下書き 10%、レタリング 30%、配置デザイン 30%、着彩 30%				

年間スケジュール

学期	学習内容	備考(指導方法など)
前期	自画像	板への描写指導、構図の指導、着彩による立体感の表現の指導。
	前期中間試験	
	自画像 雄朱著作	自画像続き 漆工芸の雄朱技法を学び、著作を体験する。
前期期末試験		

学期	学習内容	備考(指導方法など)
後期	フォトコラージュ 鉛筆デッサン	写真による想像の世界の表現。 マグカップをデッサンさせる。
	後期中間試験	
	デザイン(ショッピングバッグ)	店舗用ショッピングバッグをデザインさせる。
後期期末試験		